

広報たかさごでは、高砂市民病院の現状と、今後について知っていただくための記事を連載しています。

Q.1

なぜ「移転」建替えるの？

A.1

移転建替え、現地建替え、大規模改修について比較検討しました。現在の市民病院を運営しながら新病院を建設することができ、患者さんの負担を最小限に抑えることができる「移転」建替えとすることにしました。

Q.2

場所の選定理由はなんですか？

A.2

山陽電鉄高砂駅や現在の高砂市民病院からも近いので、現在利用いただいている患者さんの利便性が高く、通院していただきやすい場所であると判断しました。

Q.3

この場所での課題は何かありますか？

A.3

加古川の近くであるため、浸水対策を講じる必要があります。

Q.4

いつ新病院が開院するのですか？

A.4

経営形態の決定や詳細な建設スケジュールはこれからになりますが、令和13年度中の開院を目指しています。

Q.5

新病院が開院するまで、今の病院はどうなるの？

A.5

新病院開院まではこれまでどおり、身近な病院として現在の高砂市民病院をご利用いただけます。

Q.6

文化会館はどうなるの？

A.6

文化会館は、構造や設備の経年劣化や老朽化が進んでいることから、新たに建替える予定としています。なお、建設場所や施設規模については、市民の皆さんの意見を聞きながら検討していきます。



連載 第2回

高砂市民病院の

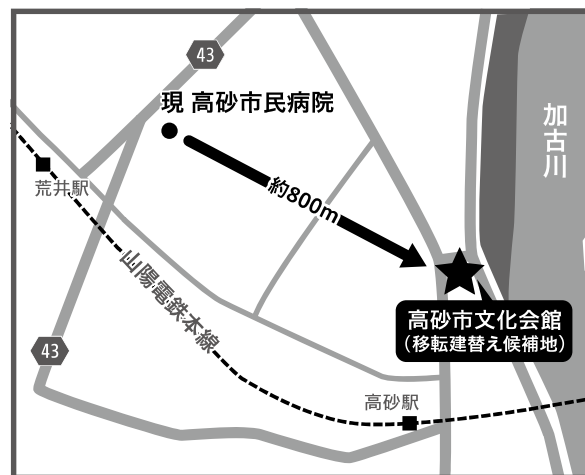
市民病院将来構想推進室 ☎079-441-7110



平成2年に建てられた現在の高砂市民病院は、老朽化による課題を抱えています。「高砂市民病院将来構想」では、新病院は移転建替えとしており、移転候補地の検討を進めてきました。この度、移転候補地が決まりましたのでお知らせします。



移転建替えの候補地は「高砂市文化会館の敷地」となりました



POINT

文化会館敷地としたポイント

- ◇現在の市民病院からも近く、山陽電鉄高砂駅から徒歩圏内
- ◇山陽電鉄の北側で交通渋滞の影響を受けにくい

市ホームページでは、移転候補地の考え方を公表していますのでご覧ください。

高砂市民病院将来構想

市ホームページ
ページID12229



高砂市民病院移転候補地の考え方

市ホームページ
ページID12449

